



## 2019 年度検討テーマ

患者安全推進のために必要な情報を、誌面を通じて会員病院に提供できるように、テーマや執筆者を検討している。

## 部会員一覧

(敬称略・五十音順)

◎=部会長

浦松 雅史	東京医科大学病院
楠本 茂雅	社会医療法人 生長会 ベルランド総合病院
佐藤 亜紀	市立札幌病院
新村 美佐香	医療法人五星会 菊名記念病院
須田 喜代美	一般財団法人竹田健康 財団 竹田総合病院
高田 幸千子	独立行政法人国立病院 機構 宇多野病院
土肥 大典	埼玉医科大学国際医療 センター
遠山 信幸	自治医科大学附属さい たま医療センター
中村 京太	横浜市立大学附属市民 総合医療センター
橋本 徹 ◎	公益財団法人大原記念 倉敷中央医療機構 倉敷中央病院
村尾 仁	大阪医科大学 三島南 病院

## 活動報告

### ジャーナル誌面の企画立案

- ・ 特集をはじめとした各コーナーの内容を部会員持ち回りで企画・立案し、計4回の企画部会で検討している。
- ・ 2019年度より、会員病院の現場の[取り組み・工夫の情報提供](#)を呼びかけ、寄せられた情報を企画に生かしている。

### ジャーナルの普及

- ・ 会員病院向けに[年間追加購入割引制度](#)を設け、活用の促進を提案している。

## 成果・発表内容等

- ・ 患者安全推進ジャーナルの発行  
[No. 56 2019年6月発行](#)  
特集：インフォームド・コンセントを整える  
——理想と現実のギャップを埋めるために
- ・ [No. 57 2019年9月発行](#)  
特集：改めて5Sを考える
- ・ [No. 58 2019年12月発行](#)  
特集：インシデントレポート——課題の克服、活用の工夫
- ・ [No. 59 2020年3月発行](#)  
特集：患者取り違え・誤認を防ぐためにできること
- ・ [別冊 2020年4月発行](#)  
研修・教育・学習に役立つ 医療安全実践キーワード2020

## 総括

患者安全推進ジャーナル誌面の様々な企画立案を行っている。幅広い観点から現場で働く医療安全管理者にとって有意義な内容になるよう心掛けている。通常号に加えて、別冊として、研修・教育・学習の一助となるよう実践キーワード集を編纂した。

(部会長・橋本 徹)